

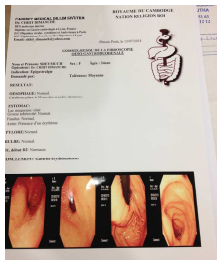


Japan Healthcare Promotion Association

ニュースレター

目次

- 1 第4回総会が無事に終了しました
- 2 カンボジア現地ボランティア
- 2 ACHANのお手伝い
- 2 入会金のお願い



健康診断に患者さんがもってきたカンボジアの病院で受けた検査の結果。毎回、「え？どうしてこれだけで診断ができているの？」と驚いてばかり。



薬はすごい状態のものを目に見ることができます。

健康診断に薬を持ち込んで
相談に来る人も増えました



前年度は遠くへ行くたびに車が故障。日本に比べ田舎の道路の状態がすごくわるいので、車が傷むのも早いです。(ToT)/~~~



この時は、冷却水が入っているタンクのキャップのパッキングが割れて、水漏れ。

2014年8月/August 2014

第4回総会が無事に終了しました。



去る6月7日(土)に、当 NGO の監査役員である濱野謙一氏の薬局(神戸市)において、無事に第4回の総会が終了いたしました

1. 日時 平成26年 6月7日 午後6時～7時
2. 場所 くすのき薬局 (神戸市中央区楠町 5-4-16-101)
3. 出席者数 社員総数 16人のうち 13人出席 (うち表決委任者 10人)
4. 審議事項
 - 第1号議案:平成25年度 事業報告承認の件
 - 第2号議案:平成25年度 活動収支報告案承認に関する件
 - 第3号議案:平成26年度 事業計画案に関する件
 - 第4号議案:平成26年度 活動予算案に関する件
5. 上記審議事項は満場一致ですべて議決されました。

平成26年度の活動計画の主な内容は以下の通りです。

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(円)
(1)国際交流事業	実施予定無し					30000
(2) 公衆衛生・医療環境整備事業	環境衛生事業	通年	カンボジア内、公共設備等	4	カンボジア国民	120000
(4)国際協力事業	カンボジア Healthcare Center での健康診断活動	通年	Veang Preasrae Healthcare Center	4	Veang Preasrae Healthcare Center が管轄する28村の住民	120000
	医療・薬事啓蒙活動	通年	カンボジア各地	2	カンボジア国民	50000
	薬配布事業	通年	カンボジア各地	2	カンボジア国民の不特定多数	50000
(5)PR活動事業	ニュースレター作成	年2-3回	事務所	1	会員及び不特定多数	20000
	HPおよびブログ作成	通年	事務所	2	不特定多数	50000

次年度は薬配布事業で配布してきた医薬品がそろそろ期限切れなどで減っていていることから、医療・薬事啓蒙活動として、カンボジアの一般の人達への薬や健康に関する情報の啓もう活動を少しずつ増やしていく計画です。



孤児院 ACHAN に持ち込まれた寄付医薬品。持ち込むカンボジア人は子供に使えるかどうかを確認することなく、どういう副作用がある薬かを考えることもなく、良かれと思ってもってくる。途上国で薬剤師が関わるべき支援の一つです。

カンボジア現地ボランティア紹介

これまで、理事長の七海がカンボジアに滞在し、雨森医師が年に2〜3回カンボジアを訪問するという形で活動を続けてきましたが、ついに強力な助っ人が登場！

なんと！カンボジアに理事長七海の大学の後輩にあたる若い薬剤師が移住していたのです！その彼こそが、青木亘君。日本での製薬メーカー勤務と薬局勤務を経て、単身カンボジアへ。現在は、医療とは無関係のお弁当屋さん事業でカンボジアで一人で頑張っているのですが、「やっぱり、医療系の活動にかかわってみたい」という思いがあり、現地で毎月の健康診断活動に参加してくれています。実は、あまり英語も得意でない青木君ですが、持ち前のコミュニケーション能力をフル活用し、毎月、健康診断を行う保健所の患者さんにも顔を覚えてもらい、ボランティア活動を楽しんでくれています。

途上国でのボランティア活動に全く縁がないと思っていた「薬剤師」も、こうして地道に活動することで、日本からたくさんの若い薬剤師が集まり、日本の薬剤師ならではの能力を発揮し、途上国の発展のために貢献できるようになれば、うれしいですね。



健康診断の後にいつも食べるお昼ご飯



カエルちゃん

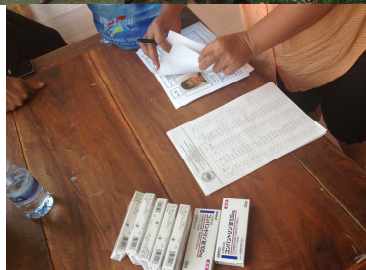


頑張れ青木君！

雨森先生訪問の日も一緒に同行！

薬剤師による薬の
選定と用法の伝え
方を目下勉強中～

患者さんとも顔なじみになってきました～



孤児院 ACHAN の子供たち。体重測定とお薬を飲むのにお行儀よく並んでいます。

ACHAN は個々の子供たちの健康を見守る支援をしている愛知県の本部のある NGO 団体

コミュニティによる 種別分析結果 2012.08	2012.08	2013.02	2013.08
基礎データ	65	70	75.0
(身長) cm	6.0	6.5	8.0
(体重) kg		2.0	
(視力)			
(回虫薬飲んだ回数)			
将来の夢・希望			

愛知のボランティア団体 ACHAN のお手伝い

7月に愛知のボランティア団体 ACHAN の皆様のお手伝いのために、孤児院のチェイホームへいきました。ここはいろんな団体が寄付をしているので、様々な薬や衛生品を持ち込まれることも多いんです。この日は、もちこまれた薬の選別(偽物や子供に使用できないもののチェック)と使えるものの指導、それと虫下しを飲むお手伝いをしました。

薬はイブプロフェンが入っていたり、アセトアミノフェンの頭痛薬と同じ成分を含んだ風邪薬と一緒にもらったり、偽物と思われる薬もありました。薬剤師だからこそお手伝いできる支援ですね。

子供たちの記録をみせてもらったら、前回、虫下しをちゃんと2回飲ませてもらった子供の体重が、6.5kg から8.0kg に増えているではないですか！うれしかったです！

入会及び会費(寄付)のお願い

私達の NGO には収益を得る事業がありません。この活動は現在は全て、活動参加者のボランティアによって実施されています。しかし、渡航費、医薬品の購入代を参加者による自費だけでは継続的に活動を行って行くことは非常に困難です。

この活動にご賛同いただける方は是非、ご入会をお願いいたします。

個人会員@年会費:1万円/年

法人会員@年会費:10万円/年

また、通常の寄付金は 1ロー万円でお願いいたします。

<興味のある学生のボランティア参加も次々受付けます！気軽にお問い合わせ下さい>
OTC 医薬品現物での寄付も受け付けています。

* 第2類〜3類のもので対象疾患が General なもの。(例:総合感冒剤・健胃薬・抗菌以外の点眼剤・ビタミン剤・整腸剤・小児の適応のある下痢止め・消毒薬・傷薬・解熱鎮痛剤・シップ類)

* 期限は 6 カ月以内のものであればカンボジア国内に寄付医薬品として輸送可能です。詳しくはメールにてお問い合わせください。

NGO JHPA ニュースレター Vol.4 No.1/ August 11 2014

631-0805 奈良市右京3 丁目6-2 0742-71-9501

N-c03 Cheerfulness St. Sangkat TekThla, Khan Sen Sok, Phnom Penh

Official Blog: <http://japan-hpa.blogspot.com>

Official facebook : NGO Japan Healthcare Promotion Association

ゆうちょ銀行【店番】458【普通口座】1933645

【名義】特定非営利活動法人

Japan Healthcare Promotion Association

トクビジャパンヘルスケアプロモーションアソシエーション

郵便局振替口座 00930-5-282252 (青い振替用紙)

特定非営利活動法人 JHPA